

当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

「デハイドロエピアンドロステロンサルフェート」 検査内容変更のお知らせ

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、下記項目は現行試薬の販売中止に伴い、平成27年1月より検査方法および基準値等を変更させていただくことに致しましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

誠に勝手ではございますが、何卒ご了承の程お願い申し上げます。

敬具

記

対象項目／変更内容

● [01045] デハイドロエピアンドロステロンサルフェート (DHEA-S)

変更内容	新	旧
検査方法	CLEIA [ベックマン・コールター]	RIA (チューブ固相法) [シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス]
基準値	別掲参照	別掲参照
報告下限値	2 μ g/dL 未満	5 μ g/dL 未満
所要日数	2~3日	3~6日

※ 項目コード・検体量等の検査要項に変更はございません。

変更期日

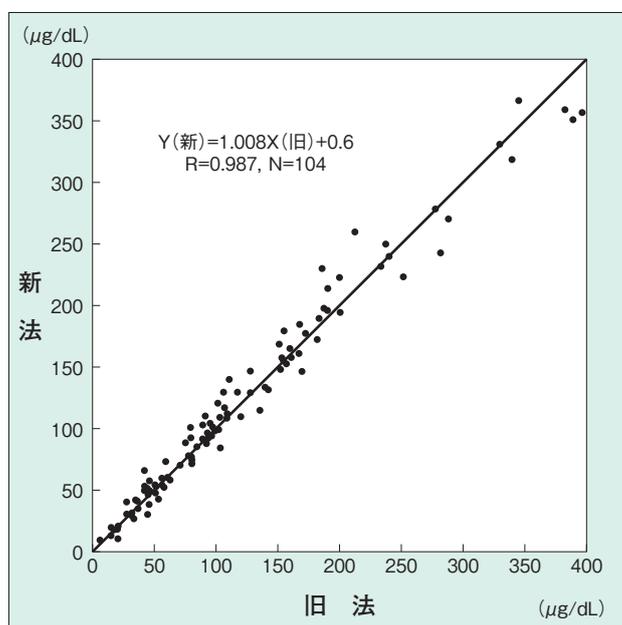
● 平成27年1月5日 (月) 受付日分より

基準値

	年齢	新 ($\mu\text{g/dL}$)	旧 ($\mu\text{g/dL}$)
男性	20～29歳	159～538	138～519
	30～39歳	125～475	98～516
	40～49歳	123～422	68～429
	50～59歳	76～386	53～342
	60歳以上	—	13～264
女性	20～29歳	92～399	73～322
	30～39歳	58～327	50～270
	40～49歳	41～218	33～262
	50～59歳	30～201	18～210
	60歳以上	—	13～154

試薬添付文書 (国内データ) より

新旧二法の相関



(社内検討データ)

参考文献

市原清志：日本臨床検査自動化学会会誌，37(Suppl)，36～54，2012。（基準値引用先）
増戸梨恵，他：医学と薬学，56(3)，443～448，2006。